

## 再犯防止支援ガイドブック 委員意見取りまとめ(令和7年11月)

委員・団体等		該当ページ	意見内容	市対応案
清水委員	基幹相談支援センター「ふらっと船橋」	28以降	第3章 相談窓口などの一覧で各項目や課題等に併せて連絡先等が記載されています。そこで、各機関・所管課・事業所等が重複する際は「○ページをご確認下さい」という表記になっていますが、これは記載量の関係ですか？さーくるに関してはその都度、同一内容の掲載がされ、統一性に疑問を抱きます。さーくる推しという見方をする市民や関係者もいるのでは？また、さーくるの負担増が気になります。既に7ページで総合的に表記しています。各項目にまでは必要？他機関の役割重視の視点も必要では。「どこに相談すればよいか分からない」という事への市の意図は理解しますが、読み手の印象はどうか？	ご指摘のとおり記載量の関係で、一部省略しておりましたが、すべて再掲することといたしました。
清水委員	基幹相談支援センター「ふらっと船橋」	※8	※印については障害福祉課のご確認済みとは思いますが、実態は記載の通りではありません。ただ、あまり具体的な記載はかえって読み手に過度の期待を抱かせてしまう懸念もありますし、ガイドブック本来の目的に応じた掲載趣旨でご判断頂ければと思います。お任せ致します。  県事業の再犯防止に向けた取組を載せて頂いた点は有難う御座います。ご家族、関係機関等からも相談対応をしております。福祉サービスを含めた総合相談として委託を受けております。	県に確認し、ガイドブック上の記載については原案のとおりといたしました。
清水委員	基幹相談支援センター「ふらっと船橋」	※16	障害のある人の相談窓口として4事業所を掲載して頂き有難う御座います。基本、障害福祉サービス・障害年金の説明等は「担当課」に連絡を入れて頂く様に4箇所の総合相談でご案内しております。そこは市の役割なので、ホゴ＆サラちゃんのやり取りに加えても良いかと思っております。(実際は総合相談が行ってはいません) 「相談例」について、あくまでも相談例なので構いませんが基本は総合支援法にある「どこで、誰と、どう暮らしたいか」を重視しております。	障害福祉課確認の上、ホゴちゃん＆サラちゃんの会話に追記しました。
清水委員	基幹相談支援センター「ふらっと船橋」	33	「こころの相談」のふなぼーとが重複記載されていますが？	ご指摘ありがとうございます。 1か所削除対応済みです。
小出委員	船橋市社会福祉協議会	19	精神科医師による相談(予約制)についての部分 この記事が市内の精神科医療機関の次に掲載されています。実施期間は保健所であるため、18ページのこころの健康の中で「保健所では、精神科医師による相談」を行っていることも紹介をして、こころの相談窓口の前に持ってきた方が一連の流れになるので良いと思います。	18ページ→相談窓口 19ページ→医師・医療機関 という整理で、現状のページ割のままとさせていただきます。
小出委員	船橋市社会福祉協議会	24	2 具体的な支援について 住まい支援の部分 関係機関のつながりの図はわかりにくいと思います。図ではなくそれぞれの機関の具体的な支援の流れにした方が良いと思います。 住まいるサポートの記事を以下のとおり掲載させていただきます。  ◎「住まいるサポート船橋」に相談した場合に入居までにどのような流れになるの？ ○相談者(支援者)から居住場所、家賃、間取りなどを伺って、協力不動産店から条件に合う賃貸 物件の情報を提供してくれるのよ。 物件の内覧もして、希望に合うようなら不動産店と賃貸借契約をして入居となるのよ。 それから、生活困窮など住居以外の相談がある場合は、関係機関につないでくれるから、一緒に相談しても大丈夫なのよ。	ご指摘ありがとうございます。 図を残しつつ、さーくと住まいるの支援内容、連絡先をそれぞれ追記形にさせていただければと思います。
小出委員	船橋市社会福祉協議会	10	2 住まいについて 上記が採用されるなら、ここに具体的な支援の流れは24ページに記載があるよの紹介を入れていただければ良いと思います。	上記のとおり対応させていただきました。

小出委員	船橋市社会福祉協議会	24	2 具体的な支援について 住まい支援の部 各機関のつながりの図の左の文章の中に各機関の説明がありますが、10ページの再掲となっていることから、サークル(P10参照)、住まいるサポート船橋(P10参照)、居住支援法人(P10参照)など、各機関の後ろに再掲とわかる表記を入れた方が良くと思います。	指摘のとおり括弧書きを追記しました。
松田委員	千葉少年鑑別所		ガイドブックの作成への御尽力本当にお疲れ様でした。このガイドブックへの思いを表現する「表紙～2p」を読んでいて感じるどころがあり、個人的に修正案を思いつきました。ただ、ここはガイドブックを作った小又さんの思いが一番表現(反映)されるべきところであり、あくまで意見ですので、参考として読んでいただければと思います。個人的にも、小又さんや船橋市の関係機関の意見や思いを最優先していただきたい部分ですので、小又さんの方で取舍選択・お読み捨ていただき、意見としては消していただいて構いません。	ご意見ありがとうございます。 いただいた案を参考に、修正を加えております。
松田委員	千葉少年鑑別所	表紙	表紙中央部は何らかシンボルマークやデザインが入る予定でしょうか。もし現状空白である場合の案として、冒頭のメッセージ(キャッチコピー)として、 <b>立ち直りを目指す人</b> <b>立ち直りを支える人</b> そして、 <b>このまちで共に生きる(or歩む)全ての方へ</b> のような文言を入れるのはどうでしょうか。	表紙についてはデザインを挿入しております。 キャッチコピーについても市にて案を掲載しております。
松田委員	千葉少年鑑別所	2	●このガイドブックに込めた想い ⇒ガイドブックが「道しるべ」となることへの前段として、変わりたい、支えたい気持ちがあっても、それがうまくできないことがあるという前置きを記載するのはどうでしょうか。 また、最後の「ともに歩む」に係る部分について、「生活を立て直そうとする人」よりも、「このまちで生きる全ての人」とした方が、犯罪非行も含めて全ての人を包摂するという福祉としての理念に合致するかと思い、以下のような修正案を考えました。 【追記案赤字】 「変わろう」と決意しても、先行きの見えない不安で足元がすくみ、前に進めなくなる場合があります。「支えたい」と思っても、どう接すればよいか分からず戸惑い、手を差しのべられない場合があります。 このガイドブックは、再出発を目指す人が「何を使えるか」を知り、歩みを進めるための道しるべであり、支援に携わる人が「どう関われるか」を学ぶための手引きでもあります。ガイドブックの中では更生保護マスコットキャラクターの「ホゴちゃん」や「サラちゃん」がさまざまな支援制度や相談窓口を紹介しています。 船橋市では、生活を立て直そうとする人とこのまちで生きる全ての人と「ともに歩む」姿勢を大切にしています。 この冊子が、あなたにとって、必要な支援や人とつながる一歩になりますように。	ご意見ありがとうございます。 いただいた案を参考に、修正を加えております。
松田委員	千葉少年鑑別所	2	(記載位置の変更) ⇒「ガイドブックにこめた想い」とはややずれるため、ホゴちゃんとサラちゃんのイラストの横に移動して文字ポイントを下げ、吹き出しに入れるのはどうでしょうか。 「ガイドブックの中では更生保護マスコットキャラクターの「ホゴちゃん」や「サラちゃん」がさまざまな支援制度や相談窓口を紹介しています。」	ご意見ありがとうございます。 いただいた案を参考に、修正を加えております。
松田委員	千葉少年鑑別所		以下は、形式的な修正部分になります。	
松田委員	千葉少年鑑別所	9	一番上「非行・子どもの問題行動についての相談窓口」 法務少年支援センターのシンボルマークを入れていただけますと幸いです。	マークの提供ありがとうございます。掲載いたします。

松田委員	千葉少年鑑別所	22	再犯者率のデータについて、令和3年分までしか掲載されていないのはやや古いでしょうか？。令和7年版再犯防止推進白書を出典とすると、令和6年までのデータを載せれるかもしれません。 (⇒船橋市再犯防止推進計画を作成したときに参考にしたデータという趣旨で掲載している場合、現在の令和3年までのデータで差し支えないと思われます。)	令和6年までの情報に更新します。
松田委員	千葉少年鑑別所	22	下部の司法手続に関する図 ①裁判所と刑務所間の「勾留」⇒「拘留」の誤字かと思いました。 ②①の補足として、拘禁刑・拘留・労役の3つの記載が最も正確かかもしれません。 ③「勾留」は、検察庁と裁判所間の「起訴」の下に(勾留)とした方がよいかもしれません。	ご指摘のとおり修正しました。
松田委員	千葉少年鑑別所	24,25,26	些末ですが、各グラフデータに出典(令和6年版再犯防止推進白書)を小さく明記した方がよいかもしれません。	法務省統計データを基に作成したグラフである旨を記載します。
松田委員	千葉少年鑑別所	全体	各ページの見出し「1生活の不安や困りごとの相談について」、「2住まいについて」などが、もう少し大きいか、色を返る、枠で囲むなどすると、視認性が上がるかもしれないと思いました。	業者により編集を行いました。
工藤委員	船橋市ソーシャルワーカー連絡協議会	2	前会議での議題でもあった「誰に向けて」の回答が、主に矯正施設の方向けだったと思います。なので、全体に文字が小さいことやふりがながなくてもよいと思いますが、最初の「～あなたへ」は文字を大きくしてふりがなを付けて、矯正施設の方と「あなた」が一緒に読んでもらえる工夫があるとよいと思います。	業者により編集を行いました。
高尾委員	千葉保護観察所	25	上から6行目「再犯リスク」を、単に「再犯」に修正をお願いいたします。	指摘のとおり修正しました。